



第74号

令和7年10月31日 発行

輪 島 市

議会だより



ワジマ ライツ
竹あかり Wajima Lights(9月23日～10月19日ふらっと訪夢)

【目次】

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ・ 令和7年第3回定例会 …………… 2 | ・ 議案一覧 …………… 10 |
| ・ 市政を問う …………… 4 | ・ 姉妹都市 萩市議員団が訪問…………… 12 |
| ・ こんなことが決まりました！ …………… 8 | |

発行：輪島市議会 編集：議会報編集委員会
輪島市二ツ屋町 2-29 TEL0768-23-1182 FAX0768-23-1180



令和7年 第3回

— 9月補正予算案を審議 —

9月2日から9月19日にかけて令和7年第3回定例会が開催されました。

坂口市長からは9月補正予算案を含む議案22件が、議員からは議会議案1件が提出され、提出された議案はいずれも原案のとおり可決または認定となりました。

震災以降の本市の予算は災害復旧を中心とした大規模な事業が目立ちますが、今回の9月補正予算では、地域における防犯カメラの設置補助や放課後児童クラブの利用料を引き続き減免する費用など、普段の暮らしに寄り添った予算が多く計上されました。



9月定例会での代表質問・一般質問の様子。計6名の



「補正予算」ってなに？

自治体は1年間のお金の計画として当初予算を作成します。

しかし実際は災害など当初予算では想定できない出来事が多く発生します。

補正予算はそのような予定外の出来事に対応するための予算で、災害や経済対策など状況の変化に柔軟に対応できる仕組みとなっています。

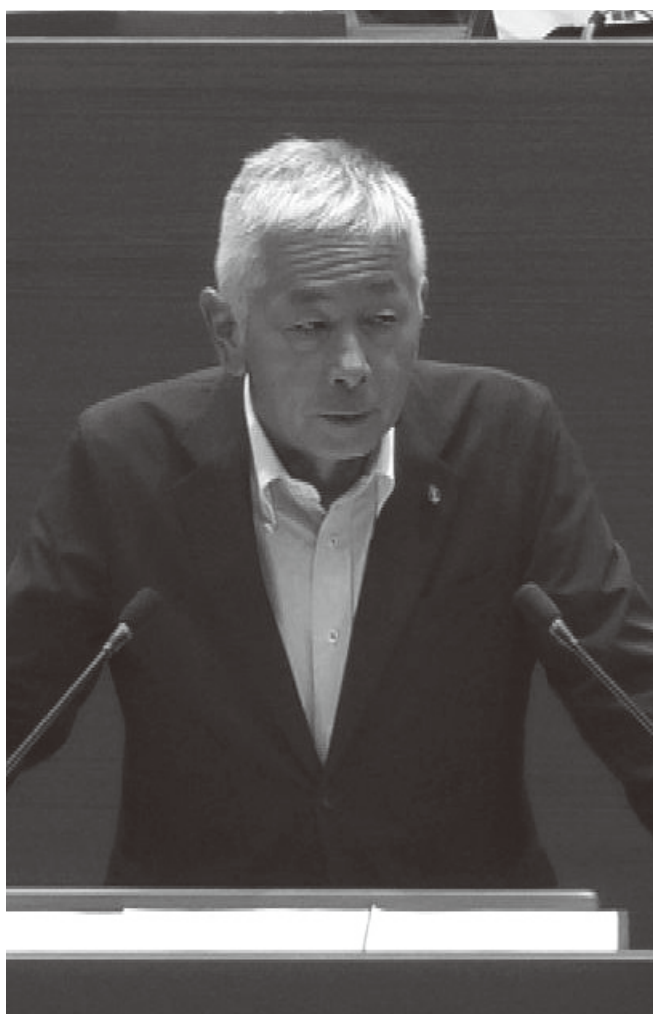
定例会(9月議会)

— 予算決算委員会 令和6年度決算を審査 —

9月11日、16日、17日の3日間、予算決算委員会が開かれました。

毎年9月議会の予算決算委員会では前年度の決算審査が行われ、前年度の各事業の成果や費用対効果などを確認し、市の支出が適切であったかを審査しています。

震災と豪雨の2度の大きな災害へ対応する中で、一般会計の地方債残高は令和6年度末で約603億円(令和5年度末残高283億円)と前年度末の2倍以上に膨れ上がるなど将来の財政状況の悪化が懸念され、今後も復旧復興と持続可能な財政運営という難しいかじ取りが求められています。



議員が坂口市長をはじめとする執行部へ質問しました。



「委員会」ってなに？

委員会は、市議会における専門チームのイメージです。

市議会では全ての議員が一同に話し合う本会議のほかに、少人数で専門的に話し合う委員会があります。少人数のグループで分野ごとに議論することで議案を効率よく、より深く審査するための制度です。



動画で
チェック



輪政会
西 恵 議員

財政状況について

問 令和6年度決算での財政状況と今後の財政運営についてお示ください。

答 令和6年度の決算額は歳入歳出ともにかつてない規模となったところであります。健全化判断比率等は、実質公債費比率は0.5ポイント悪化したものの、将来負担比率は充当可能基金を含む充当可能財源等が地方債残高などの将来負担額を上回ったことから算定されず大幅に改善しました。

一般会計における地方債残高につきましては、過去最大規模となっており、今後も更に増加する見込みです。今後は地方債残高の更なる増加やそれに伴う公債費の大幅な増加による実質公債費比率の悪化が確実に見込まれております。

また、今年度実施する国勢調査の結果によっては令和8年度以降の普通交付税にも大きな影響を及ぼすなど、本市を取り巻く財政状況はこれまで以上に厳しくなっていくものと考えております。

このことから、将来のランニングコストなども考慮した復旧や事業の選択と集中、住民負担の適正化など、次世代に大きな負債を残さないよう持続可能な財政運営に努めていく所存です。(市長)

輪島市防災士会について

問 輪島市防災士会設立へのスケジュール、体制をお示ください。

答 地震の発生以前は約900名が防災士として登録されておりましたが、本年6月に改めて現況調査を行い、415名の皆様方から防災士として継続の意向をお示しいただいたところです。

本市には、これまで防災士を取りまとめる組織がなく、先の災害において組織として連携できなかったことが課題であり、防災士会

としての組織化と情報共有が必要であると痛感したことから、輪島市防災士会並びに地区組織として地区防災士会を立ち上げるため、各地区の防災士向けの説明会を行い年内の設立を目指しております。(市長)

体育施設について

問 サン・プルル、サン・アリーナの復旧スケジュールについてお示ください。

答 市民の体育及びスポーツ活動を推進し、健全な心身を育成するための体育施設は、震災後、甚大な被害を受け、その多くが使用できない状況にあります。一本松総合運動公園のサン・プルルとサン・アリーナにつきましても、給排水設備や天井、壁など内外装材の破損、照明の落下、屋根トラスの破断による雨漏りのほか、敷地内通路や法面が崩壊するなど大きく損傷し、避難所としても使用できず、物資の一時保管場所としてきたところであります。

施設の復旧スケジュールにつきましては、国の災害査定を終え、現在、実施設計中であり、国との協議を経て令和8年度より復旧工事に着手し、サン・プルルについては令和8年度末、サン・アリーナについては令和9年度末完成を目指して進めてまいりたいと考えております。(教育長)

【他の質問項目】

- ・インフラの復旧スケジュールについて
- ・ライドシェアについて
- ・防犯カメラ設置費補助について
- ・のと里山空港利活用促進事業について
- ・輪島朝市周辺再生プロジェクトについて
- ・復興まちなみ再生事業について
- ・文化的景観保存事業について
- ・復興公営住宅について



動画で
チェック



新会派至誠
門前 徹 議員

市職員の中途採用について

問 就職氷河期世代を考慮し、一般行政職の応募資格43歳という年齢上限を引き上げればどうかと考えますが、本市の考えを伺います。

答 本市における中途採用者の募集につきましては、令和4年度実施の採用試験から事務職の社会人経験者の募集を開始し、当初は年齢要件を35歳以下としておりましたが、段階的に引上げを行い、現在は43歳以下までとしております。

この年齢要件を43歳以下とする理由ですが、行政職における年代別職員数の割合を見ますと、40歳代が36.5パーセントと最も多く、中でも44歳から49歳までが全職員の26パーセントを占めており、年齢構成の更なる偏りを避けるため、現在のところは43歳以下としているところであります。

(副市長)

市内の宿泊施設について

問 新規開業を促す策や、修繕に対する支援の上乗せを検討すべきではないかと考えますが、本市の考えを伺います。

答 本市では、新規出店と被災事業者の本復旧を支援するため、「復興チャレンジ・新規出店応援事業」を行っており、本年4月には対象業種及び補助額を拡充し、民泊の新規開業についても補助対象としたところであります。

また、既存宿泊施設の修繕又は建替えに対して支援する石川県のなりわい再建支援補助金において、本市独自の施策として自己負担分の2分の1で最大2,000万円を上乗せする「被災宿泊事業者再建支援補助金」も本年4月に創設するなど、宿泊事業者の復旧復興を資金面でも後押ししております。(産業部長)

仮設住宅について

問 来年3月の退去を求められている方もいると聞きますが、入居期限について、どのような対応をしているかお示してください。

答 先般、石川県を通じて国より1年間の入居期間の延長が認められることとなりましたが、その場合は、入居者それぞれの再建状況を確認した上で、みなし仮設住宅については石川県が、建設型応急仮設住宅については本市が延長を判断することとなっております。

入居期間の延長は、住宅を解体し、本市が整備する災害公営住宅への入居を希望する場合や住宅の修理や建設に相当の期間を要する場合に認められることとなりますが、住宅の修理や建設を理由に延長を希望する場合、その根拠となる契約書類等の提出を求めているところであり、都合により施工業者の手配等が遅れている方につきましては早めの対応をお願いしているところであります。

なお、修理や建設の契約ができていないことにより退去を求めるものではありませんので、今後も入居者に対し丁寧な説明を行ってまいります。(副市長)

【他の質問項目】

- ・輪島塗若手育成施設について
- ・特急バスについて
- ・観光タクシーについて
- ・子ども達の習い事について
- ・被災農地の復旧について



新政会
下 善裕 議員

動画で
チェック



輪政会
大井智道 議員

動画で
チェック



気象警報・注意報の発表について

問 避難指示の対象世帯数等について、現在の状況と見合った対象世帯数等で発令すべきと考えますが、本市の考えを伺います。

答 気象状況によって発令される避難指示は、地区ごとのエリアとしており、その世帯数及び対象人口は住民基本台帳に基づくものですが、実情を把握することも必要であると考えており、公民館長や地域住民に聞き取り調査を実施し、実情の把握に努めております。(防災対策課長)

文化的景観保存事業とインフラ整備について

問 地域の人々の暮らしがあってこそ文化的景観が保存できるのではないかと考えますが、事業の実施と道路などのインフラ整備や住宅再建のスケジュールを伺います。

答 地域住民の生活や暮らしを支える前提として、道路、水道などのインフラの復旧も不可欠でありますので、関係機関と連携しながら、これらの復旧に全力で取り組んでおります。(文化課長)

コミュニティ持続型復興住宅整備(将来譲渡型)について

問 この制度のコミュニティ単位(5世帯以上)について、世帯数の減少が著しいため条件を見直す協議はできないか伺います。

答 発災以降、国や石川県との間で幾度となく協議を行い、5世帯以上の要件でようやく決定したものであり、見直すことは困難であることに御理解願います。(市長)

過年発生消防施設単独災害復旧事業費について

問 各分団に配慮した建て替えができないか伺います。

答 消防団は消火活動のみならず、地域における消防力・防災力の向上や地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしており、その活動拠点となる消防分団センターは、大変重要な施設であります。

先の震災で8か所の消防分団センターで建て替えが必要な状況であります。整備にあたっては、各分団に再建にかかるアンケートを実施しており、その方針や要望を考慮した上で、一日も早く施設の復旧を進めてまいりたいと考えております。(市長)

滅失登記について

問 建物を公費解体した所有者が自身で滅失登記を行わないといけない場合について伺います。

答 公費解体完了後、市から金沢地方法務局へ解体完了情報を届け出ており、この情報を基に法務局が職権による滅失登記の処理を行い、「建物滅失登記が完了した通知」又は「建物滅失登記が出来なかったお知らせ」が、法務局から建物所有者に送付されます。

法務局から「建物滅失登記が出来なかったお知らせ」を受け取った場合は、速やかに所有者で手続きを進めていただき、不明な点がある場合は、金沢地方法務局輪島支局へ問い合わせください。(公費解体推進室長)

【他の質問項目】

- ・慰霊碑の修繕について
- ・道路等のインフラ整備について

市政を問う 一般質問 (令和7年第3回定例会)



動画で
チェック



日本共産党
鏝 史朗 議員

災害公営住宅について

問 家賃減免についてどのような検討がされているか伺います。また、内見を検討できないか伺います。

答 災害公営住宅の家賃の減免については、現在、通常の市営住宅と同様に入居者の所得や現状に応じた減免の実施について検討しております。

内見会の実施につきましては、その実施手法も含めた検討を行ってまいりたいと考えております。
(まちづくり推進課長)

学校学用品・教材費の無償化について

問 無償化にかかる予算を伺います。また、無償化を検討する考えがあるか伺います。

答 市内小中学校における学校学用品・教材費等の学納金を無償化するためには、現在の児童生徒数を基に算出すると小学生分で約940万円、中学生分で約1,730万円、年間合計約2,670万円が必要となります。

本市では、経済的事情により義務教育を受けることが困難な児童生徒の学用品費等については、就学援助制度で支援していますが、学用品費や教材費等の無償化については、国や他自治体の動向を注視してまいります。
(教育総務課長)

【他の質問項目】

- ・被災者支援について
- ・特別障害者手当について
- ・生活保護について
- ・PFASについて
- ・議案第86号輪島市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について
- ・本町地区の景観重点地区とすることについて



動画で
チェック



新政会
椿原正洋 議員

輪島に住み続けるための住宅再建について

問 家屋等の損壊判定で20%以上だと半壊判定であり、19%以下だと準半壊判定で、公費解体・新築・修理などへの支援はわずか1%の差でほとんど認められませんので支援の上乗せを求めます。

答 他の市町で準半壊以下の被災世帯を対象とした住まい再建支援を実施していることは承知しておりますが、本市はその支援額に相当するものとして、1世帯あたり12万円のわじま住まい修繕支援金を支給し、応急修理と合わせて再建を支援いたしております。また、これに加えて石川県の義援金とは別に、準半壊以下の全ての世帯及び個人を対象に義援金を配分しておりますので御理解をお願いいたします。
(市民生活部長)

仮設住宅について

問 仮設住宅にお住まいの方々から「狭い」「音が漏れる」などの声があります。今後、最低でも2か年以上の生活を強いられるので、居住しているの方々から「住み心地」をお聞きし、住環境整備に努めていただきたい。

答 仮設住宅入居者への見守り及び相談支援事業につきましては、昨年5月より公益社団法人青年海外協力協会に業務委託しており、見守りの講習を受けた相談員が現在の状況や要望事項などを丁寧に聞き取り、多くの関係者と情報共有し、個々の支援へとつなげております。

今年度は約2億5,000万円の事業費を計上し常時30人以上の体制で実施しています。
(総務部長)

【他の質問項目】

- ・市長の情報発信力を高め市民に安心感を与えることについて
- ・防災対策や計画について
- ・部活動について
- ・GHP空調設備の導入・整備について

こんなことが

防犯カメラ設置費補助

地区が設置する防犯カメラに対する補助
補助率1/2（上限10万円/基）



輪島市水道給水条例の一部改正

水道加入金について高額となっている
拡張区域の区分を廃止し、市内全域統一
料金に改正



文化的景観保存事業費

大沢町、上大沢町における間垣集落
保存に対する補助



災害時放課後児童クラブ利用料 支援事業費

放課後児童クラブ利用料の減免期間を
市独自で半年間延長（令和8年3月まで）



決まりました！

復興まちなみ再生事業費

輪島景観重点地区に本町地区、黒島地区を追加し、震災前の良好な景観形成を後押しするため補助率を拡充



災害廃棄物処理事業費

公費解体の見込棟数の増加による費用、輪島市文化会館の解体(令和8年予定)に要する費用を計上



河川管理施設防災機能強化事業費

河原田川の既設樋門(ひもん)2か所をフラップゲート(自動開閉ゲート)に改修



過年発生消防施設 単独災害復旧事業費

三井分団、阿岸分団、諸岡分団の消防分団センターの建替えに要する費用を計上



※写真は解体前の三井分団器具置場

議 案 一 覧

議案名	結 果	輪 政 会								新 会 派 至 誠		新 政 会		日 本 共 産 党		
		玉岡了英	大宮正	森正樹	一三三秀仁	西恵	森裕一	東野秀人	古坂祐介	大井智道	坂本賢治	上平公一	門前徹	椿原正洋	下善裕	鏡史朗
議案第74号	河井小学校校舎解体工事請負変更契約の締結について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第75号	令和6年度石川県輪島水泳プール・輪島市町野水泳プール解体工事請負変更契約の締結について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第76号	令和7年度輪島市一般会計補正予算(第3号)	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第77号	令和7年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第78号	令和7年度輪島市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第79号	令和7年度輪島市水道事業会計補正予算(第2号)	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第80号	令和7年度輪島市下水道事業会計補正予算(第1号)	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第81号	輪島市文化会館解体に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第82号	輪島市職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第83号	輪島市体育施設条例の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第84号	輪島市議会議員及び輪島市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び輪島市議会議員及び輪島市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第85号	輪島市税条例の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第86号	輪島市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×
議案第87号	輪島市水道給水条例の一部改正について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第88号	市道路線の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和6年度輪島市一般会計歳入歳出決算の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×
議案第90号	令和6年度輪島市特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×
議案第91号	令和6年度輪島市水道事業会計決算の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第92号	令和6年度輪島市下水道事業会計決算の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第93号	令和6年度輪島市病院事業会計決算の認定について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第94号	東陽中学校災害復旧工事請負契約の締結について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○

可は可決、否は否決、○は賛成、×は反対 欠は欠席 議長(大宮 正)は採決に加わりません。

議案名	結果	輪 政 会							新会派至誠			新 政 会		日本共産党		
		玉岡了英	大宮正	森正樹	一三三秀仁	西 恵	森 裕一	東野 秀人	古坂 祐介	大井 智道	坂本 賢治	上平 公一	門前 徹	椿原 正洋	下 善裕	鑑 史朗
議案第95号 能登・門前ファミリーイン ビューサンセット解体工事(その1) 請負契約の締結について	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第7号 地域医療提供体制の維持・確保のための診療報酬改定等を求める意見書	可	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号 「消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書	否	×	—	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	○

次の定例会は12月2日開会です。

12月 2日	本会議	開会
10日	本会議	質疑・質問
11日	委員会	総務文教委員会、産業厚生委員会、予算決算委員会
15日	本会議	閉会

本会議は議場でどなたでも傍聴できます！

年賀状自粛のお知らせ

ご理解をお願いいたします



政治家は選挙区内の人々に祝金や祝品、あいさつ状などを出すことは禁止されています

挨拶状の禁止 (公選法第147条の2)

市議会議員が選挙区内にある方に年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状などのあいさつ状(電報を含む)を出すことは、「答礼のための自筆によるもの」以外は法律で禁止されています。

議会ニュース

姉妹都市 萩市議員団が訪問

姉妹都市である山口県萩市の市議会議員団 6 人が本市を訪れました。

萩市議会と輪島市議会は毎年相互に交流を行っており、本来は昨年萩市が本市を訪れる予定でしたが能登半島地震と奥能登豪雨によりかなわず、今回 2 年ぶりの対面となりました。

萩市の平田啓一議長からは「萩市もかつて大水害に襲われ、困難に立ち向かう大変さはよく分かります。しっかりと寄り添い、一日も早い復興を祈っています。」との温かな応援の言葉をいただきました。



萩市議員団の皆様と 2 年ぶりの交流

編集後記

奥能登豪雨から丸 1 年が経ちました。

最近の降雨は地球温暖化の影響によるものなのか、すぐに線状降水帯が発生して今までの記録にない降水量となることが多々あり、せっかく復旧した国道や県道などもたびたび通行止めとなるなど早急な本復旧が望まれるところです。

また、市内を見渡すと被災家屋の解体を終えた土地も目立つようになり、住まいの再建や道路等のインフラの復旧が本格的に動き出すことを期待していきたいと思います。

(委員長)

議会報編集委員会

委員長	森	裕一
副委員長	古坂	祐介
委員	下	善裕
	東野	秀人
	門前	徹
	鐙	史朗
	大井	智道